

第1分科会

アジアから見た日米安保

14:00~17:00 1113教室 (by 日本国際法律家協会)

アジアにおいて日米安保条約は冷戦を支えてきた。冷戦が終わった現在、日米安保はどのように変容し、それに対してアジア各国はどのように反応しているのか。日米安保は現在でも冷戦構造を作っている。日米安保のいらぬアジアをどのように構築していけばいいのか。アジアの視点から、日米安保を総点検する。

韓国から見た日米安保

パネリスト

権 赫泰 (コンヒョッテ) 氏
(聖公会大学教授、日本学科・経済学)

日米安保は9条と矛盾するのか、補完する存在なのか？日米同盟と朝鮮半島情勢の関係は？日米安保のいらぬアジアをつくるための条件は？

屈指の日本通の韓国学者が語る日米安保。



中国から見た日米安保

パネリスト

楊 志輝 (ヤン ヅフィ) 氏
(恵泉女学園大学准教授、国際政治・戦後日本外交)



隣国中国は、日米安保条約をどう見てきたのか？日米安保は、「ビンの蓋」なのか？現在の中国は日米安保をどう見ているのか？

戦後の日本外交をふり返り、日米関係、日中関係を鋭く分析する。

コーディネーター

遠藤誠治氏
(成蹊大学教授、国際政治・平和研究)

安全保障のジレンマ、抑止力を鋭く問う！

